

「藺牟田小学校の中原金山踊り伝承活動の取組」

1 学校名

薩摩川内市立藺牟田小学校

2 学年・人数

小学5・6年生 14人

3 日時・場所

(1) 練習の日時・場所

	期 日	時 間	場 所
1	9月4日(水)	19:00~20:00	体育館
2	9月9日(月)	19:00~20:00	
3	9月11日(水)	19:00~20:00	
4	9月18日(水)	19:00~20:00	
5	9月20日(金)	19:00~20:00	
6	9月25日(水)	19:00~20:00	
7	9月30日(月)	19:00~20:00	体育館~運動場
8	10月4日(金)	放課後	運 動 場

(2) 発表の日時・場所

10月6日(日) 10:50~11:10

藺牟田小学校校庭(秋季大運動会にて披露)

4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能、伝統行事について

(1) 名称

中原金山踊り(なかばるかなやまおどり)

(2) 由来

旧祁答院町では藺牟田だけに伝わっている踊りであって、中原地区の青壮年によって踊られている。金山踊りは鉾山の神を祭ることから始められたものようである。

時代はつまびらかではないが、薩摩田の櫛毛の谷川の上流に剛玉鉾の精錬所があったらしい。今も西村氏の隣の山の神々社には、その原鉾が奉納されている。往時、この重要な産業を祝賀し、山の神への謝意からこの踊りが始められたものと思われる。

(3) 構成等

20~30人が4人1組になり、右手に錫杖、左手に長刀を持ち、前半は二列縦隊になって歌に合わせて踊る。後半は円形の隊形になって踊る。前後各10分、計20分ぐらいを要する踊りである。

5 保存会や地域との連携の具体

藺牟田地区では長年、各集落が競い合いながらそれぞれの踊りを守ってきたが、高齢化で10年以上奉納が中断されていた。危機感をもった当時の黒江保正中原自治会長を中心として復活に奔走し、平成23年に日枝神社に奉納された。「先人の伝統を途絶えさせてはならない」と、地域住民らが「中原金山踊り保存会」を設立し、伝承していた。

本校の5、6年生が、「ふるさと・コミュニケーション科」の学習の中で、金山踊りについて調べ、実際に踊ったことがきっかけとなり、平成24年度から「中原金山踊り保存会」の協力を得て、本校の秋季大運動会で披露することになった。

そこで、平成24年度から保存会の支援の下、学校は「藺牟田郷土芸能保存会」を発足させ、伝承することになった。

6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

学校と地域が連携・協力を図りながら金山踊りを継承していくために、学校に「藺牟田郷土芸能保存会」事務局を置き、「中原金山踊り保存会」と連携を図りながら、「地域の郷土芸能は地域で守り育てていく」という自覚を子供たちにもたせながら、金山踊りを伝承する体制を整えた。

金山踊りは、本校の秋季大運動会で披露し、この伝承活動の様子等を学校便り等で保護者や地域の方々に積極的に広報している。

7 取組の様子



【練習の様子】

【運動会での踊り披露】

8 参加児童生徒・保護者・保存会・教員等の感想・意見

【児童】

私たちは、金山踊りを2年間踊りました。今年は、去年よりずっと上手に踊ることができたと思います。金山踊りを踊って難しかったところは、足を動かすところでした。特に、手と足を同時に動かすところが難しかったです。今年は、一番前だったのできん張しました。金山踊りを踊るのは最後だったけど、私たちの踊りを見た下級生たちが、これからも運動会で踊ってくれるとうれしいです。

【保護者】

高齢者をはじめとした地域の皆様より「金山踊り」を教えていただくことで、“ふれあい”が図られ、単なる踊りに留まらないふるさとの歴史や風土、気質に触れる好機となっていると感じています。また前年踊った先輩児童が、今年初めて踊る下学年児童に教える様子など、古き良き鹿児島の“郷中教育”を身を以て実践し、学ぶ絶好の”場”となっているのではないかと思います。可能な限りこの取組が継続されることを希望しています。

【教員】

子どもたちには、「高学年になると金山踊りを踊れる」という憧れがあります。その為、平日の夜間練習でありながら、学校での疲れを見せることなく意欲的がんばってくれました。お忙しい中、指導して下さった方々や、児童減少に伴い踊る児童が足りない場合は、自ら踊りに参加して下さる保護者の皆様には大変感謝しています。

【保存会】

少ない練習回数の中でしたが、子どもたちはよく踊りを覚えてくれました。毎年のことですが、子どもたちは覚えるのが早く驚いています。これも担任の先生のおかげだと感謝しています。

藺牟田小学校の児童が減少しており、今年度の5,6年生は14人でした。いつまで伝承できるか分かりませんが、私もできる限り、指導を続けていきたいと考えています。